

RAID コントローラを搭載した Linux システムにて誤ったドライブ障害予測メッセージが Integrated Management Log に表示される事象について

日頃より弊社 Express5800 シリーズをご愛用いただき、厚く御礼申し上げます。
特定の装置、RAID コントローラにて Linux システムをご使用の場合、以下の事象が発生する場合があります。

記

1. 事象内容

後述の対象機種に記載の本体装置、RAID コントローラ、且つ対象の OS、Agentless Management Service (AMS)バージョンのシステムをご使用の場合、下記に示すイベントが誤って記録/通知されることがあります。

Description メッセージの最後に(AMS)と付いている Integrated Management Log (IML) メッセージが誤った記録/通知となります。

本事象はサーバおよびドライブの動作や機能に影響はありませんので、無視して問題ありません。

- Severity : Caution
- Description : Slot X Storage – Drive at : Box X:Bay X status changed to PredictiveFailure (AMS)

最後に(AMS)と付いていない類似のメッセージの場合は故障の可能性がありますので、その場合は保守サービス会社にお問い合わせください。

2. 原因

Agentless Management Service (AMS)のサブシステムである「mr_cpqScsi」サービスが意図せず動作し、対象の RAID コントローラに対して、誤った障害検知を行い通知していることが原因です。

3. 対象環境

[本体装置]

Express5800/R120j-1M
Express5800/R120j-1M (2nd-Gen)
Express5800/R120j-2M
Express5800/R120j-2M (2nd-Gen)
Express5800/R110k-1M
Express5800/R110k-1M (2nd-Gen)
Express5800/T110k-M
Express5800/T110k-M (2nd-Gen)
Express5800/R110m-1

[RAID コントローラ]

N8103-248 RAID コントローラ(MR, RAID 0/1, OCP)

N8103-249 RAID コントローラ(MR, 4GB, RAID 0/1/5/6, OCP)

N8103-250 RAID コントローラ(MR, 8GB, RAID 0/1/5/6, OCP)

N8103-251 RAID コントローラ(MR, RAID 0/1, PCI)

N8103-252 RAID コントローラ(MR, 8GB, RAID 0/1/5/6, PCI)

[対象 OS]

Red Hat Enterprise Linux 8 Server

Red Hat Enterprise Linux 9 Server

[対象 Agentless Management Service (AMS)バージョン]

Agentless Management Service (AMS) バージョン 3.5.0 (またはそれ以前)

< バージョン確認方法 >

以下の rpm コマンドでバージョンを確認します。

```
# rpm -q amsd
```

```
amsd-x.x.x-xxxx.xx.rhel8.x86_64
```

3.5.0 の場合は “amsd-3.5.0-1803.25.rhel8.x86_64.rpm ”と表示されます。(RHEL8 の場合)

“amsd-”の後の数字がバージョンになります。

4. 対処方法

下記を参照して mr_cpqScsi サービスを停止してください。

mr_cpqScsi サービスを停止してもサーバおよびドライブの動作や機能に影響はありません。

1. systemctl status mr_cpqScsi コマンドを入力してサービスのステータスを取得します。
2. 1 のステータス取得の結果 active (running)の場合、systemctl stop mr_cpqScsi コマンドを入力してサービスを停止します。
3. systemctl disable mr_cpqScsi コマンドを入力してサービスを無効にします。